

令和 6 年度 PF-UA 総会 議事録

文案：吉田（庶務）

日時：令和 7 年 3 月 14 日（金） 12:00－13:00

2024 年度量子ビームサイエンスフェスタ /

第 42 回 PF シンポジウム内で開催

場所：つくば国際会議場(中ホール 300)と Zoom によるハイブリッド開催

総会の定足・成立確認（吉田 庶務幹事）

本総会は会則による定足数を満たしており、総会が成立していることを確認した。事前に提出された委任状は 208 通であった。

・議長選任

会則に基づき、会員の互選により本会の議長を選出した。

会場内からの推薦により、山崎 裕一会員が総会議長に選任された。

・会長挨拶（近藤 会長）

【報告事項】

・庶務報告（吉田 幹事）

PF-UA 学生論文賞について報告した。

・UG 名簿管理報告（武市 幹事）

PF-UA の名簿管理について報告した。

・会計報告（田中 幹事）

2023 年度の PF-UA 会計決算について報告した。単年度収支は 315,343 円の黒字となった。

・広報報告（植草 幹事）

PF-UA ホームページの英語版や外部サーバーへの移転の検討について報告した。

・戦略・将来計画検討報告（横谷・高橋 幹事）

PF 研究会のサポートや PF-UA 会員同士による BL-12, BL-11 の利用テーマについて議論を実施するなど、放射光 2 ビーム同時利用に関する議論を深める機会を作ったことを報告した。

・推薦・選挙管理小委員会報告（山崎・栗栖 幹事, 代読：吉田 庶務幹事）

2025 年度に実施予定の次期 PF-UA 会長選挙について報告した。

・共同利用報告（鍵・米山 幹事）

各 UG の活動報告書と継続申請書兼趣意書の提出状況について報告した。

・教育報告（長坂 幹事, 代読：吉田 庶務幹事）

「PF-UA サマースクール」の開催概要と開催結果について報告した。

【総合討論】（近藤 会長）

PFユーザーグループ活動の活性化や、次期放射光計画への貢献・協力を呼びかけた。また、会場からは多くの質問やコメントが寄せられ、盛況のうちに閉会した。

閉会后、PF-UA 学生論文賞の授与式および講演を行った。

PF-UA 学生論文賞 受賞者

◆吉持 遥人(東京大学大学院)

「Multistep topological transitions among meron and skyrmion crystals in a centrosymmetric magnet」

◆元内 省(東京理科大学大学院)

「Discovery of Anomer-Inverting Transglycosylase: Cyclic Glucohexadecaose-Producing Enzyme from Xanthomonas, a Phytopathogen」

◆宮井 雄大(広島大学大学院)

「Visualization of spatial inhomogeneity in the superconducting gap using micro-ARPES」